

計画事業番号	00824	事務事業名	市表彰事業	担当部署	総務部総務課	電話	3316
--------	-------	-------	-------	------	--------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	北広島市表彰条例、北広島市表彰条例施行規則			
事務事業開始年度	—		個別計画等				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 6 章) にぎわい・活力のあるまち	
	(第 2 節) 市民参加・協働の推進	
	(施策 1) 市民参加の推進	
2 対象	すべての市民及び団体	
3 目的と内容	市政の振興に寄与した方や衆人の模範と認められる行為があった方の功績や事績をたたえ、市が感謝の意を表すことで、各分野で地道に活動している方への激励や市民の市政に対する意識向上を図り、市民との協働のまちづくりや市の自治振興の促進を図る。	
4 実施内容 (手段)	28年度まで	<ul style="list-style-type: none"> 自治会、関係団体に対する表彰候補者の推薦依頼 市広報紙やHPによる市民周知及び表彰候補者の推薦募集 表彰審議会の開催及び市長への答申 表彰式開催(毎年9月1日) <表彰対象> <ul style="list-style-type: none"> 功労表彰:社会、経済、文化等の分野において市政の振興に寄与した方 善行表彰:市民の模範となるような行為があった方
	29年度	平成28年度までと同様に実施する。

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
・表彰式(9月1日) ・表彰者数(見込) 功労表彰～9人 善行表彰～7人	・表彰式(9月1日) ・表彰者数 功労表彰～2人 善行表彰～11人	・表彰式(9月1日) ・表彰者数(見込) 功労表彰～9人 善行表彰～7人	・表彰式(9月1日) ・表彰者数(見込) 功労表彰～9人 善行表彰～7人	・表彰式(9月1日) ・表彰者数(見込) 功労表彰～9人 善行表彰～7人	・表彰式(9月1日) ・表彰者数(見込) 功労表彰～9人 善行表彰～7人	・表彰式(9月1日) ・表彰者数(見込) 功労表彰～9人 善行表彰～7人	・表彰式(9月1日) ・表彰者数(見込) 功労表彰～9人 善行表彰～7人

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		
1次評価	現状継続	市民との協働のまちづくりや市の自治振興を促進するうえで、功績のある方々を表彰する制度は不可欠であるため、今後も継続して実施する。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			523		673		729		729	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	523		673		729		729	
	① 合計	523		673		729		729		
額	人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.09	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00
		③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500
		④ =②×③	756	0	756	0	756	0	756	0
総事業費①+④			1,279		1,429		1,485		1,485	

【評価指標】

指標名			単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	① 功労表彰受賞者	見込値	人	9	9	9	9
		実績値		2			
	② 善行表彰受賞者	見込値	人	7	7	7	7
		実績値		11			
成果指標	①	目標値					
		実績値					
	【指標の定義(算式等)】	目標値					
		実績値					
	②	目標値					
		実績値					
③	目標値						
	実績値						

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか? ・上位の施策への貢献度は大きいですか? ・特定の団体の利益に偏っていませんか? 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	すべての市民、団体を対象に、表彰基準に基づき、市政の振興に寄与した方、多くの方々の模範と認められる行為があった方の功績や実績をたたえ表彰するものであり、当然、市が行わなければならない事業である。また、広報等を通じて広く市民や関係団体等に推薦を依頼し、被推薦者を表彰審議会において審議することで、公平性の確保を図っている。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか? 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	市政の振興に寄与した方、多くの方々の模範と認められる行為があった方の功績や実績を表彰基準に基づき評価し、表彰することにより、市政への意識を高め、市民との協働のまちづくりや市の自治振興の促進に寄与していると考えますが、客観的な数字で評価することは難しい。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	3	現在の表彰基準や実施方法は適切であると考えますが、表彰制度については、過去から幾度となく見直しを行ってきており、今後も、それぞれの時代背景にあった制度となるよう必要に応じて見直しを図ることで、事業目的の達成に努める。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	記念品や表彰式開催委託内容などについては、最小のコストで功績者への感謝の気持ちを表すことができるよう配慮し、実施している。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--